

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
進路選択	2 単位 日本語教育能力	日本語教授法Ⅲ	矢端 晴美	1 年次	秋

授業のキーワード	日本語教師 日本語学習者 日本文化 日本語模擬授業
授業の概要	日本語を実際に教えるために何が必要か学びます。日本文化の何をどう伝えるか。日本語をどう教えるかを体験してもらいます。一人3回の発表（模擬授業1回）をします。
期待される学習成果（目標）	1. 実際の日本語の授業の方法を準備から学ぶことができる。 2. 実際に日本語の授業を体験することができる。 3. 日本語を学ぶ外国人学習者について学ぶことができる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	日本語教師とは	日本語教師の仕事の内容を把握する。	第9講	模 擬 授 業 (1) テキスト分析	日本語テキストを分析します
第2講	日本語学習者とは	多様化する日本語学習者を知る	第10講	模 擬 授 業 (2)	日本語テキスト担当する課を決めます
第3講	日本文化を教える (1)	外国人に伝えたい 日本文化を分かりやすくまとめ、発表してもらいます。	第11講	模 擬 授 業 (3)	日本語テキストに沿った日本語授業をしてもらいます
第4講	日本文化を教える (2)	前回の続き。	第12講	模 擬 授 業 (4)	前回の続き
第5講	日本文化を教える (3)	前回の続き	第13講	模 擬 授 業 (5)	前回の続き
第6講	学習者を知る (1)	日本語を学習する外国人について、学習目的、国・地域。言語など背景を調べて発表してもらいます	第14講	模 擬 授 業 (6)	前回の続き
第7講	学習者を知る (2)	前回の続き	第15講	模 擬 授 業 (7)	前回の続き
第8講	学習者を知る (3)	前回の続き	定期試験		模擬授業のまとめをする
評価方法		発表60% 模擬授業40% (授業の出来だけでなく、準備、実施、反省などから評価します)			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
みんなの日本語初級Ⅰ本冊 スリーエーネットワーク					